

第3期 子ども大学はにゅう



活動記録 (平成25年度)

1日目 ~9月7日(土)~

9月7日「子ども大学はにゅう」の入学式が挙行されました。入学生の中には今期初めて参加する子もいれば、小学4年生の時から3年連続で参加している子もいます。少し緊張している様子も見られましたが、これから始まる「子ども大学」に大きな期待を寄せ、どの子の瞳も輝いていました。
学生代表からは、『一生懸命に学びたい』と抱負が述べられました。

講義 I

コンピューターで何ができるかな
~世界でひとつの団扇を作ろう~

時間： 10:00~11:30
会場： 埼玉純真短期大学

パソコンを使い、世界にひとつだけの「オリジナルうちわ」を製作しました。インターネットから自分の好きなキャラクターを取り込んだりしながら、パソコンが得意な人も、そうでない人も、みんな夢中になって取り組んでいました。



入学式

時間： 9:00~9:30
会場： 埼玉純真短期大学



2日目 ~10月19日(土)~

講義 II

角帽作り

時間： 9:00~9:40
会場： 埼玉純真短期大学



修了式でかぶる角帽作りをしました。
厚紙を丸めて正方形の台紙にはりつけます。
世界で一つの、自分だけの角帽の出来上がりです。

講義 III

ゆうき

~障がいのある人から学ぼう~

時間： 9:50~10:45
会場： 埼玉純真短期大学



目の不自由な人の生活を体験するために、アイマスクをし、白杖を使い、歩きました。
何も見えない中、杖と友だちの声を頼りに全神経を集中して歩きました。
不安と怖さの中から、障がいのある人の勇気を知りました。すごさを肌で感じました。



講義 IV

みんなで歌おう!

仲間とハモれば楽しいコーラス

時間： 10:55~11:50
会場： 埼玉純真短期大学

「ほたる来い」のアンサンブルを、3つのパートに分けて歌いました。異なる音同士を重ねて声を出すと、とても素敵なハーモニーが生まれました。野菜や果物の形をしたマラカスを使い、声に合わせて自由なリズムを作り、皆で協力し、ひとつのものを作り上げる楽しさを味わえました。



3日目 ~11月30日(土)~

講義 V
水族館を裏から覗いて
しくみを知ろう

時間： 10:00~11:30
会場： さいたま水族館



さいたま水族館で、私たちが普段入ることができない裏側を探検しました。裏庭の鍵のかかった水槽には、埼玉県内の沼で捕獲された、凶暴な「カミツキガメ」や「ワニガメ」がいて水族館に展示していない生き物を見ることができました。飼育している大きな魚にはサンマを、小さな魚には赤虫をエサとしてあげていることを知りました。水族館内の水槽の水をきれいにする大きな装置があり、埼玉県の魚「ムサシトミヨ」など清流の魚を飼育していくのには、たくさんさんの機械や人の手が必要だと感じました。

4日目 ~12月21日(土)~

講義 VI
目指せ全国大会出場
フロアカーリング

時間： 9:00~10:20
会場： 埼玉純真短期大学

スポーツ推進員の皆さんを講師に迎え、フロアカーリングを教えて頂きました。講師の試合を見学しながらルールについて学びました。グループに分かれてフロッカー（ストーン）を投げる練習をした後に、対抗戦を行いました。会場な大きな歓声に包まれました。



講義 VII
学習のまとめ

時間： 10:30~11:00
会場： 埼玉純真短期大学



学習のまとめ・発表の時間は、この4日間の楽しかったことがぎゅっとつまった時間になりました。グループ内でのまとめ・発表、全体会での発表とどれも新しく知ったこと、学んだことについて発表されました。

修了式

時間： 11:10~12:10
会場： 埼玉純真短期大学

修了式が、自分で作った角帽をかぶって行われました。まるで、本当の大学の卒業式のようなです。学生代表からは、『この大学で経験したことを日々の生活に生かして、これからも頑張りたい』とお礼のことはか述べられました。



発行日 平成26年3月10日
発行・編集 子ども大学はにゅう実行委員会
羽生市東 6-15
TEL 561-1121
FAX 561-6562

協力団体
・(学) 埼玉純真短期大学
・(一社) 羽生青年会議所
・羽生市青少年相談員協議会
・アロハガス株式会社
・シガ工芸(有)
・埼玉県教育局 ・羽生市教育委員会